

平成 29 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 宝ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 柿本 敏男  
(コード番号 2531 東証 第1部)  
問 合 せ 先 IR部長 掛見 卓也  
T E L ( 0 7 5 ) 2 4 1 - 5 1 2 4

### 連結子会社の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ

当社の連結子会社である宝酒造株式会社（以下、「宝酒造」）は、本日開催の取締役会において、同社の完全子会社であるタカラ長運株式会社（以下、「タカラ長運」）の全株式をアスパラントグループ株式会社（以下、「AG」）が運営・管理する AG2 号投資事業有限責任組合（以下、「AG2 号ファンド」）が保有する株式会社アスパラントグループ SPC4 号（以下、「SPC」）に譲渡することを決議し、株式譲渡契約を締結いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 株式譲渡の理由

宝グループでは、当期より 3 カ年の経営計画「宝グループ中期経営計画 2019」に取り組んでおり、宝酒造（国内事業）、宝酒造インターナショナルグループ（海外事業）、タカラバイオグループ（バイオ事業）の 3 つの事業セグメントに経営資源を集中した成長戦略を描くとともに、資本効率のさらなる向上を目指しています。

タカラ長運は平成 18 年に当社の連結子会社であるタカラ物流システム株式会社が出資を行い、その後平成 26 年に宝酒造の 100%子会社となり、輸送、保管、工事等の物流関連サービスで安定した事業収益を上げて参りましたが、当社グループが注力する 3 事業セグメントとの十分な事業シナジーを生むには至っておりません。

このような状況のもと、このまま当社グループ内でタカラ長運の事業を継続していくよりは、同社を売却することにより獲得した資金を上記の 3 事業セグメントに投下し、さらなる経営資源の集中をはかることが当社グループの企業価値の向上に資すると判断いたしました。

そこで、タカラ長運が有する重量物運搬・据付に関する高い技術力を含む事業資産を最大限活かし、同社の企業価値をさらに高めることができる株式売却先を検討しておりまして、投資ファンドの運営などを主な事業とする AG が交渉先となり、最終的には AG が管理・運営する AG2 号ファンドが保有する SPC（特別目的会社）にタカラ長運の全株式を譲渡することを決定いたしました。

##### 2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	タカラ長運株式会社
(2) 所 在 地	長崎県長崎市西泊町 22 番 38 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鈴木正直
(4) 事 業 内 容	運送事業、倉庫業、工事事業、通関業
(5) 資 本 金	250 百万円

(6) 設 立 年 月 日	昭和 24 年 11 月 1 日		
(7) 大株主及び持株比率	宝酒造株式会社 100%		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社は当該会社の株式を間接的に 100%保有しております。	
	人的関係	当社の取締役 2 名が当該会社の取締役を兼任、執行役員 1 名が当該会社の監査役を兼任しております。また、当社は当該会社に出取締役 4 名を派遣しております。	
	取引関係	当社は当該会社との間に、サービス提供等の取引関係がございます。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	平成 27 年 3 月期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期
純 資 産	1,182 百万円	1,229 百万円	1,466 百万円
総 資 産	3,798 百万円	4,248 百万円	4,129 百万円
1 株 当 たり 純 資 産	379.8 円	424.8 円	412.9 円
売 上 高	6,001 百万円	5,881 百万円	5,581 百万円
営 業 利 益	298 百万円	346 百万円	408 百万円
経 常 利 益	299 百万円	350 百万円	413 百万円
当 期 純 利 益	173 百万円	50 百万円	285 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	17.3 円	5.0 円	28.5 円
1 株 当 たり 配 当 金	—	4.9 円	28.0 円

### 3. 株式譲渡の相手方の概要

(1) 名 称	株式会社アスパラントグループ SPC4 号		
(2) 所 在 地	東京都港区赤坂二丁目 23 番 1 号		
(3) 代表者の役職・氏名	中村 彰利		
(4) 事 業 内 容	運送事業、倉庫業、工事事業、通関業および株式保有による事業活動の管理		
(5) 資 本 金	500 円		
(6) 設 立 年 月 日	平成 29 年 10 月 18 日		
(7) 純 資 産	1,000 円		
(8) 総 資 産	1,000 円		
(9) 大株主及び持株比率	AG2 号投資事業有限責任組合 100%		
(10) 当事会社間関係	資 本 関 係	当社と当該会社の間に、記載すべき関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間に、特筆すべき関係はありません。	
	人 的 関 係		
	取 引 関 係		
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者および関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。	

#### 4. 譲渡株式数及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	10,000,000 株 (議決権の数：10,000,000 個、議決権所有割合：100%)
(2) 譲渡株式数	10,000,000 株 (議決権の数：10,000,000 個、議決権所有割合：100%)
(3) 異動後の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個、議決権所有割合：0%)

※ 譲渡価額につきましては、株式譲渡相手先との株式譲渡契約における守秘義務を踏まえ、開示を差し控えさせていただきます。当該価額については、公正なプロセスを経て株式譲渡相手先との交渉により決定しており、公正価額と認識しております。

#### 5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 29 年 11 月 7 日
(2) 契約締結日	平成 29 年 11 月 7 日
(3) 株式譲渡実行日	平成 30 年 1 月 5 日 (予定)

#### 6. 今後の見通し

本株式譲渡の平成 30 年 3 月期連結業績に与える影響につきましては、本日公表しております「平成 30 年 3 月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」に反映しております。

以 上